

オスプレイ生産工場の閉鎖に係る米国内メディアの情報について

(参考情報から一部抜粋、仮訳)

●国防総省による 2026 年のオスプレイ生産ラインの閉鎖計画

複数のメディアによると、オスプレイの飛行は 2055 年まで続くものの、国防総省は V-22 オスプレイ機の新規調達を 2023 年予算で終了し、2026 年に予定される最後の数機の納品後、生産ラインを閉鎖することを計画している、と伝えられている。

プログラム・レコード（米軍装備品の調達計画）を満たすまでにはあと 36 機の生産が残っており、生産完了には 2 年間の所要期間を要する（一機の生産所要時間は 300 日）ために、閉鎖予定は 2026 年とのこと。

V-22 計画当初は、国防総省は多くの外国政府等に販売することで、大量生産によって一台当たりのコストを下げることを期待していたようであるが、結果的に、唯一の外国向け販売は日本だったとのこと。

今年 2 月に、海軍は、ライン閉鎖に従事するエンジニアリングをベルーボーイング社に受託させることを発表している。

国防総省が提出した 2024 会計年度予算要求では、オスプレイの調達費用要求額は 2022 会計年度、2023 会計年度に比べると大幅に減少している。なお、予算要求書では、V-22 プログラムについて以下のように説明されている。

- MV-22 と CMV-22 の生産ライン停止のための資金提供。これには材料、工具、特殊試験装置の処分と保管の要件も含まれる。
- 改善プログラム は、飛行時間コストの削減と、共通の構成、構造的安全性と信頼性の向上、能力向上によるエンジンの連続使用可能時間（Time on Wing）の改善に引き続き重点を置く。

国防総省の予算要求を受け、連邦議会両院の 2024 会計年度 NDAA 案には、オスプレイの調達費用としてそれぞれ 27,216,000 ドル、オスプレイの改善プログラム費用として、それぞれ 215,997,000 ドルが計上されている。

- 上院 2024 会計年度 NDAA 案 [BILLS-118s2226es.pdf \(congress.gov\)](#) (1482 頁)
- 下院 2024 会計年度 NDAA 案 [BILLS-118hr2670eas.pdf \(congress.gov\)](#) (1453 頁)

●下院による 2024 年度国防予算法案へのオスプレイ新規調達費用の計上

一方で、レキシントン研究所（運営資金の大部分を軍需産業企業から受けているシンクタンク）のローレン・トンプソン最高執行責任者は、2023 年 4 月 6 日付フォーブス・マガジンへの寄稿記事で、次のような見解を示している。

- 海軍は必要数のオスプレイをすでに購入したと考えているが、総数は 50 機未満である。海軍は分散型海洋作戦（DMO）を導入するところで、同作戦には注文数よりも多くのオスプレイが必要であると認識するかもしれない。
- 海軍のオスプレイの合理的な生産目標は、戦時中に必要とされる可能性のあるモデルに基づけば 70 機であろう。この数は、資金調達計画が現在のままであれば、2 年後に生産ラインが停止する時点で海軍が保有する予定数よりもおよそ 20 機多い。
- ここに、議会が果たすべき役割があると思える。議会はこれまでも、国防総省が要求する以上のオスプレイを購入してきたが、オスプレイ計画の結末が近づいている今こそ、この計画を強化するためにもう一度介入することにより、アメリカの戦闘員と何千人ものオスプレイの生産に関わる労働者を支援することができる。

このような動きに関連して、下院の歳出委員会が提出した 2024 会計年度国防予算法案（歳出法案）には、海軍予算にオスプレイ 5 機の新規調達費用として 675,000,000 ドルが計上されている。

- 下院 2024 会計年度国防予算法案
[CRPT-118hrpt121.pdf \(congress.gov\)](#)
 - * 7 頁：最後の行に、CMV-22 調達資金の記載
 - * 135 頁：項目 8 番に、5 機の CMV-22 新規調達資金の記載（下記参照）

135

EXPLANATION OF PROJECT LEVEL ADJUSTMENTS
[In thousands of dollars]

P-1		Budget Request	Committee Recommended	Change from Request
1	F/A-18E/F (FIGHTER) HORNET	41,329	41,329	0
2	JOINT STRIKE FIGHTER CV	2,410,569	2,395,896	-14,673
	Non-recurring cost growth		-6,800	
	Support costs excess growth		-7,873	
3	JOINT STRIKE FIGHTER CV (AP-CY)	189,425	158,296	-31,129
	Long lead unjustified request		-31,129	
4	JSF STOVL	2,126,317	2,112,928	-13,389
	Non-recurring cost growth		-5,912	
	Support costs excess growth		-7,477	
5	JSF STOVL (AP-CY)	193,125	158,363	-34,762
	Long lead unjustified request		-34,762	
6	CH-53K (HEAVY LIFT)	1,698,050	1,800,050	102,000
	Contract award delay		-12,000	
	Program increase - one additional aircraft		114,000	
7	CH-53K (HEAVY LIFT) (AP-CY)	456,567	456,567	0
8	V-22 (MEDIUM LIFT)	27,216	684,121	656,905
	Production line shutdown early to need		-18,095	
	Program increase - five additional CMV-22		675,000	

●参考資料

- 国防総省 2024 年度予算要求
[FY2024_Weapons.pdf \(defense.gov\)](#)
- 上院版 2024 会計年度 NDAA 案 (1482 頁)
[BILLS-118s2226es.pdf \(congress.gov\)](#)
- 下院版 2024 会計年度 NDAA 案 (1453 頁)
[BILLS-118hr2670eas.pdf \(congress.gov\)](#)
- 下院版 2024 会計年度国防予算法案 (7 頁、及び 135 頁)
[CRPT-118hrpt121.pdf \(congress.gov\)](#)
- フォーブス誌 (2023 年 4 月 6 日付)
[V-22 Osprey Production Is Headed For A Premature Shutdown If Congress Doesn't Act \(forbes.com\)](#)
- アビエーション・ウィーク・ネットワーク誌 (6 月 1 日)
[Boeing Considers Vertical Lift Future As Two Major Programs Wind Down | Aviation Week Network](#)
- ナショナル・ディフェンス・マガジン (2023 年 6 月 13 日付)
[V-22 Production Winds Down As Deployments Ramp Up \(nationaldefensemagazine.org\)](#)
- ディフェンス・アエロスペース・コム (2023 年 6 月 23 日付)
[End of V-22 Production Signals Failure of Pentagon's Wishful Thinking \(defense-aerospace.com\)](#)

※下線のワードを検索すると関係資料を閲覧することができます。

以上